

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月28日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	○ 知事 ● 市区町村長等
2. 都道府県名	三重県
3. 市区町村名	鈴鹿市
4. 届出番号	2
5. 独自利用事務の事例番号	57-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.city.suzuka.lg.jp/life/benri/21001.html

執行機関名 鈴鹿市長

ひとり親等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	児童扶養手当法による児童扶養手当の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	鈴鹿市福祉医療費等の助成に関する条例(平成13年鈴鹿市条例第6号)の規定による福祉医療費等の助成に関する事務であって規則で定めるもの(一人親家庭等)
②番号法別表第1の項	37	
③番号法別表第2の項	57	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		鈴鹿市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例別表第1 鈴鹿市福祉医療費等の助成に関する条例(平成13年鈴鹿市条例第6号)の規定による福祉医療費等の助成に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	児童扶養手当法(昭和三十六年十一月二十九日法律第二百三十八号)第一条	鈴鹿市福祉医療費等の助成に関する条例(平成13年3月26日条例第6号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	この法律は、父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図ることを目的とする。	この条例は、障がい者、一人親家庭等の母又は一人親家庭等の父及び一人親家庭等の児童並びに子どもの医療費等の一部を助成することにより、これらの者の保健の向上に寄与し、もって福祉の増進を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		鈴鹿市福祉医療費等の助成に関する条例(平成13年3月26日条例第6号) 鈴鹿市福祉医療費等の助成に関する条例施行規則(平成13年4月6日規則第25号)